

平成 28 年第 2 回定例会 産業建設常任委員会記録

開催日時	開会：平成 28 年 6 月 21 日 午前 9 時 00 分 開会：平成 28 年 6 月 21 日 午前 11 時 44 分	招集場所	第 3 委員会室
付託事件	議案第 102 号 市道路線の認定について 議案第 103 号 市道路線の変更について 議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号) 議案第 107 号 平成 28 年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算(第 1 号) 陳情第 1 号「森林・林業政策の推進を求める意見書(案)」採択の陳情について		
出席委員	小野 正昭	小玉 忠重	信宮 徹也
	源 正樹	二宮 一朗	加藤 美香
説明員	産業建設部長 二宮 紀夫	産業建設部経済振興課長 和氣 岩男	産業建設部農業水産課長 三瀬 功
	産業建設部林業課長 三瀬 計浩	産業建設部建設課長 岩瀬 布二夫	産業建設部下水道課長 時谷 正
	農業委員会事務局長 水口 栄次	明浜支所産業建設課長 山下 玉	野村支所産業建設課長 辻 信一
	城川支所産業建設課長 山師 義男	三瓶支所産業建設課長 滝野 広明	
傍聴者			
小玉副委員長 小野委員長 小玉副委員長 二宮産業建設部長 小玉副委員長 小野委員長 時谷下水道課長 小野委員長	開会宣言を行うと共に、委員長に挨拶を促す。 (開会 午前 9 時 00 分) 挨拶を行う。 二宮産業建設部長に挨拶を促す。 挨拶を行う。 議案審査前の諸注意を行う。委員長に進行を促す。 [下水道課所管分] 議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)下水道課所管分について、説明を求める。 議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)について、資料に基づき説明を行う。 只今、課長の説明がございました。委員長のほうで配慮がなかったんですけれども、議案ごとの採決をいたしますけれども、関連がありますので、質疑は『議案第 107 号 平成 28 年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)』の説明を終わってから、質疑を行いたい		

時谷下水道課長	<p>と思います。時谷課長の説明を求めます。</p> <p>議案第 107 号 平成 28 年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)について、資料に基づき説明を行う。</p>
小野委員長	<p>只今、議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)、並びに議案第 107 号 平成 28 年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算(第 1 号)の説明がありました。関連がありますので、2 件を一括して、質疑を求めます。質疑はございませんか。</p>
二宮委員	<p>今回の予算そのものの質問ではないんですけども、公共事業の進捗状況というか、加入状況が当初より悪いという話を聞いておりました、久しぶりの産業建設の委員にならしていただきましたので、ちょっとその点から。今の公共下水の進捗状況と、今後どういう展開を想定されて事業を進められるのかという所をお話いただけたらなと思います。</p>
時谷下水道課長	<p>進捗状況と加入率の件についてでございますが、まず、加入率のほうですが西予市全体で 55.35%、うち野村処理区が 59.12%、宇和处理区が 52.29%、平成 28 年 3 月末時点の加入状況でございます。次に事業の進捗率でございますが、公共下水道事業の野村処理区におきましては、もうほぼ 24 年度に事業が完了しております。宇和处理区におきましては、平成 37 年度の完了を目指しております。進捗率につきましては、いま手持ちの資料がございませんので、後ほど説明させていただきます。</p>
松下課長補佐	<p>失礼します。公共下水道の進捗状況ですが、課長が申しあげましたように野村処理区におきましては、ほぼ完了いたしております。事業計画 163 ヘクタールの計画ですが、そのうち整備済みが 160.47 ヘクタール、98.4%の進捗でございます。続きまして宇和处理区ですが、こちらにも認可を受けております面積が 221.5 ヘクタールでございます。これにつきまして、整備済みの面積が 171.46 ヘクタールとなっておりますので、77.4%の進捗となっております。以上です。</p>
二宮委員	<p>ありがとうございます。これはあくまでも公共下水ですよ。いまのはね。西予市内には、農業集落排水等の、私のところの地区などもそうなんです、その加入率等もなかなか問題があったり、運営上の問題もまだまだあるのではないかなというふうなことと、今後、修理ですよ、そういうものに対する。そういうのも農業集落も併せて、西予市内の下水道事業の今後を見たときに、どういう方向が一番いいのかなと。いままでの『農業集落は農業集落でやっていく』そして、場所が違うからもちろんあれですけども、今回あらたなし尿処理の施設ができるということも含めて、今後どういうふうにしていくのが一番いいのかなと考えるんですけども、お考えがもしあれば、そういうことも含めて、部長でもお願いしたいんですけども。</p>

時谷下水道課長	<p>今後の農業集落排水事業のことなのですが、いま、公共下水道事業の整備計画を立てております。それで、公共下水のほうは、伊賀上地区・下宇和地区におきましては現在のところアンケートといえますか、加入の意向調査をしている段階でございます。農業集落排水事業の公共下水道への接続についてでございますが、将来的には人口も減少し、維持管理の面でも何地区かは公共下水道のほうへ接続を接続をしなければならなくなるのではないかなと考えております。以上でございます。</p> <p>暫時休憩（午前9時22分～午前9時35分）</p>
小野委員長	<p>再開いたします。ほかに質疑はございませんか。質疑もないようでございますので、質疑を終結し採決にうつりたいと思います。これにご異議はございませんか。はい、異議なしと認めます。それではお諮りをいたします。議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)のうち、下水道課所管分について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員であります。当委員会といたしましては、原案のとおり可決決定することに決定いたしました。続きまして、議案第107号 平成28年度西予市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決決定することに決定いたしました。</p> <p>暫時休憩（午前9時37分～午前9時41分）</p> <p>〔林業課所管分〕</p>
小野委員長	<p>議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)林業課所管分について、説明を求める。</p>
三瀬林業課長	<p>冒頭に林業課長・林業課長補佐らが順次挨拶を行ったのち、議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)について、資料に基づき説明を行う。</p>
小野委員長	<p>三瀬課長の説明は終わりました。これより、諸君の質疑を求めます。質疑はございませんか。</p>
二宮委員	<p>22頁の、いま説明いただいた『ICTまち・ひと・仕事創生推進事業』についてなんですけれども、ちょっと私自身の頭の中で考えてみてイメージがちょっと沸きにくいところがあるので、この全国8か所で成功されているという話でしたが、どこか1箇所だけでも『どこそこの何市』というのがわかったら教えていただきたらと思います。</p>
三瀬林業課長	<p>只今のご質問ですが、全国で8か所これまでに実施しております。一番早いのが平成24年度に岡山県の真庭市で今回と同じ事業を実施しております。その後、岡山県で3市町、北海道の那賀川町、それから</p>

二宮委員	福井県の高浜長、兵庫県佐用町、26年度におきましては鳥取県三朝町で実施を行っております。以上でございます。
三瀬林業課長	私も引き続きおなじ事業の説明を求めるものですが、プラットフォーム構築をしたら作業効率が良くなるという話でしたが、実際に森林で使われるのは森林組合ですよね。西予市にはエフシー、城川にあるんですけども、そういう作業されているところ皆さん誰もが使用できるようなことで理解していいんですかね。
三瀬林業課長	いま、導入を考えておりますシステムにつきましては、今ほどありました森林組合・それからエフシーが主に使用していく事業となります。この事業につきましては同じ時期に協議会を立ち上げまして、その協議会の中で今後活用については協議をして広く展開できるようなシステムを作っていくように考えております。
小野委員長	ほかにございませんか。
二宮委員	ちょっと関連というか、この事業ではないんですけども林業の事業の中で、それぞれの地域でいま間伐の、この間の本会議に出ていた平米800円でしたか、そんな補助事業がありますよね。その件についてなんですけれども、それぞれが地域で財産区の山として管理をしてもらっているわけなんです、その中で補助金が『財産区の形によって出ないところがある』とお聞きしたのですが、そういう出ない理由というのがどういうところが出ないのかということ、出ない理由がもしわかったら教えていただけたらと思います。
三瀬林業課長	只今のご質問でございますが、間伐材の出荷促進の補助を現在行っております。これにつきましては、財産区にはいままで支出をしております。といいますのが、財産区につきましては管理者側の『市長』となっておりますので、それ以外の組の山とか、そういう分についてはこれまでも補助を出しております。
二宮産業建設部長	今ほど課長が申しましたように、財産区につきましては管理者が『市長』となっております。市長部局から市長への補助という形になりますので、要望等はこれまでもございましたけれども、財産区については現要綱については支出することができません。ただ、共有林につきましては、課長が申しましたように共同で持たれている分、たとえば小部落での山ですとか、そういうものの申請については、これまでもございました。以上でございます。
二宮委員	説明はわかったんですけども、補助がだめであれば違う名前でできませんかね。そういうことをちょっとご検討していただいて、それぞれの地域で、森林を守っていただいているわけですから、それを促進していくためには何等かのそういう管理しやすいような地元の人の意欲をそがないような方向でなにか事業を考えていただけたらと思うんですけども。

<p>三瀬林業課長</p>	<p>暫時休憩（午前9時53分～午前10時00分）</p> <p>只今のご質問でございますが、財産区につきましては、やはり管理者が市長となっておりますので、いままでどおりちょっと間伐出荷の促進事業につきましては支出が難しい、できないと考えております。財産区につきましても、材価がまだまだ厳しい状況ですのでなかなかしんどい面もあろうかと思いますが、どうかご理解を頂けたらと思います。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>ほかにございませんか。質疑もないようでございますので、質疑を終結し、採決にうつりたいと思います。これにご異議ございませんか。お諮りをいたします。議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)林業課所管分について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決決定することに決定いたしました。</p>
<p></p>	<p>暫時休憩（午前10時01分～午前10時17分）</p>
<p></p>	<p>〔建設課所管分〕</p>
<p>小野委員長</p>	<p>議案第102号 市道路線の認定について、議案第103号 市道路線の変更について、以上2議案を一括議題とし説明を求める。</p>
<p>岩瀬建設課長</p>	<p>議案第102号 市道路線の認定について、議案第103号 市道路線の認定について、関連があるため一括して資料に基づき説明を行う。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>課長の説明は終わりました。それでは2議案について一括して委員の質疑を求めます。質疑はございませんか。質疑もないようでございますので、質疑を終結し採決にうつりたいと思います。これにご異議ありませんか。異議なしと認めます。お諮りいたします。議案第102号 市道路線の認定について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決決定することに決定いたしました。続きまして、議案第103号 市道路線の変更について、採決をいたします。委員の挙手を求めます。挙手全員であります。従いまして、当委員会といたしましては、原案のとおり可決決定することに決定いたしました。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)建設課所管分について、説明を求める。</p>
<p>岩瀬建設課長</p>	<p>議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)について、資料に基づき説明を行う。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>原案の説明は終わりました。いまから委員の皆さんの質疑を求めます。質疑はございませんか。</p>
<p>二宮委員</p>	<p>予算書とちょっと関係ないんですけども、冒頭に課長のほうから建設課の実施されている事業のご説明をいただいたんですけども、西予市を今回の選挙でまわったときに、本当に一人で住まわれている、</p>

	<p>いろいろな場所で、そういう人がたくさん増えてきているということ、そういうふうに見た中でブルーのビニールシートをしてあるようなところがあちこち家の裏でたくさん見かけたんですね。がけ防災で今までもいろいろと順番的に付けられて、特に城川方面は多いと聞いていましたが、そういうふうな公共事業の本当の在り方というか、先ほど説明していただいた補助事業であれば、工法とか強度というか、そういうふうな設計の仕方があると思うんですけども、市単独の事業であれば、その設計の差がどれくらいあるのかなど。いうのがちょっと、これから先事業をやっていく中で、国がもちろんやってくれたら一番いいんですが国もお金がない。もちろん市もお金がないんだけども、今までみたいにお金をかけずに、何とかちょっとだけでも安心できるような事業になるような公共事業というのができないものかなとちょっと感じたんですけども。そういうふうなところの考え方を、ちょっと教えていただいたらと思います。</p>
<p>岩瀬建設課長</p>	<p>いまほどのようなご質問は、がけ崩れの市単独事業についてのことになろうかと思うんですけども、その部分については西予市においても運用はいたしております。構造物の構造・基準につきましては、どうしても高さ等の安定基準がございますので、その部分については安定が取れる構造という形になってまいるかと思っておりますけれども、運用につきましては市単独事業というところも設けておりますので活用いただけたらと考えております。</p>
<p>二宮委員</p>	<p>特にがけ防とかは県単とかでやっていただく分についてはいろいろな基準があることは承知しているんですけども、先ほど申し上げた中で、個人の裏山とか、そういう所は、もちろん個人の責任というのが本来なんでしょうけれども、なかなかそれをいろいろの相当なお金がかかりかかるといって、ビニールシートをしたままというのがたくさんあって、それがわかっていて見過ごしていいのかなというふうな感じをするわけですよ。それはだから、何か半々くらいのお金を出してもらって、要望があればみたいな形で、何かそんな形でできれば少しは安心していただければいいのではないかなと思うんですけども。もちろん、財政状況というか、予算が必要なことですから。いまから、この西予市の広い野村・城川地域、大変だなと思うところがたくさんあるし、そこに住んでおられる方がたくさんいるので、そこをなんとかかなという思いで質問させてもらったんですけども、そういう所の考え方が何かありましたら。</p>
<p>二宮産業建設部長</p>	<p>防災対策ということでの取り組みでございますけれども、連担している住宅については国庫での事業採択が可能ですし、かなりの部分がそれで整備をされてきたというふうに認識しておりますし、県単の関係についても15%の負担で裏の山を止めるということが出来るわけで</p>

二宮委員

すけれども、10,000千円の事業費ですと1,500千円の負担ということになるわけですが、いま議員が言われましたように、気持ち的にやはりブルーシートをかけておかねば心配だというところがある、というお話だろうと思うんですが、なかなか単独事業といいますが、公共的にお金を投入して事業を実施することになりますと、何かがあったときには『これは誰がやったんだ』ということになりかねません。従って、どうしても市単独の事業で取り組んでいただいた場合にも、ある程度のやはり強度を持ったものということが必要になってまいりますので、なかなか言われる意味は私も十分理解できます。『それほどものをやらなくてもいいのよ、ばらばら落ちないようにちょっと止められるようなことがあればいいんだな』ということとは十分わかるんですが、公共事業として取り組むということになるとそのあたりの部分は一定の理解をしていただく必要があるかと思えます。それと、お一人でお住まいの方が増えてきておりますので、たとえ5,000千円の裏止めをやって750千円で負担があっても『もう私そこまでお金を投入してもやらないのよ』という話もあるやに聞いております。そこいらあたりも、ご本人とされても非常にどうしようかなという部分だろうと思えますし、わたくしどもとしては申請さえあればですね、いまの状況としましては防災の関係、比較的予算もいただける状況でございますので。かつては5年・6年待っていただいていた時期もございましたが、半年・1年待っていただければ裏山の分のがけ防については対処できるような状況になっておりますので、ご本人ひとりで大変なら、ご家族の方もちょっとお手伝いをいただいでですね、『安全・安心を買う』という意味合いで取り組みの申請さえしていただければ、私共としてもなんとか対応ができるのかなというふうに思います。ちょっと答弁にはならないかもしれませんがそういう形をお願いいたします。

ありがとうございます。以前私が聞いていた順番待ちみたいな状態からしたら、大分早くなっているというのは安心したんですが、さっき言いました工法のひとつで、たとえば西予市は森林がたくさんあるわけで、間伐材もたくさん出るということで、道路なんかを見ていると時々間伐材とか木を使ったような工事をするときね、一時的に整備しているのがあるじゃないですか。ああいうふうなのを、西予市らしいものを使って『こういうのもありますよ』みたいなものを、いろんなバージョンをたくさんあったら、たとえばいま個人的にあったようなところも『うち、それでやらしてもらおうかな』みたいなこともあるんじゃないかなと思うんですね。全然、市民の立場からするとわからないじゃないですか。どのくらいかかるのかなと。お金だけで。どういう工法、コンクリートのいままでみたいなそういうところしか

<p>小野委員長 源委員</p>	<p>イメージができないので、『こういうふうなやり方もありますよ』みたいなのを、市民にわかるようにある程度広報をしていただけると、またそういうふうなご家族で相談できるのではないかなと思いますので、そういうところを工夫していただきたいなと思います。</p> <p>ほかにありませんか。</p> <p>すいません、財源調整の部分で質問をするのは非常に気が引けるんですが。いわゆる、先ほど地域住宅交付金事業、宇和地区の経の森団地のお話だと思います。今年度、結構 240,000 千円か 250,000 千円くらいの予算を組まれておられますが、どれくらいの期間で整備をされる予定なのか、ちょっと答弁をいただければと思います。</p>
<p>岩瀬建設課長 源委員</p>	<p>経の森団地につきましては、本年度から造成・設計に入っていくわけなんですけれども、10戸建設の予定でおります。29年度に6戸を建設、30年度に4戸の計画でいま作業を進めております。</p> <p>協ノ森団地もかなり古い団地でありまして、ようやく建て替えが進んだなという感覚でおります。ほかにも、宇和地区の場合は40年ほど前につくられた、いわゆる公共住宅がありまして、西予市が合併してから公共的な住宅の需要が結構あるんですけども、なかなか整備が進んでいないという現状があると思いますが、今後、経の森団地以降、老朽化した公営住宅、どのような形で整備していく予定であるのか、またその基本的なお考えについてお聞かせいただければと思います。</p>
<p>岩瀬建設課長 二宮委員</p>	<p>公営住宅の建て替え計画については、35年までの計画はいま作成しております。それに沿って各地区にございます市営住宅の建て替えを、順次作業を進めていきたいと考えております。</p> <p>私も公営住宅の件でちょっと質問をしようかなと思っていたのですが、続けてでしたので控えておりました。ついぞと言ったら失礼なんですけれども。公営住宅を、たとえば建て替えするときに、以前、私は教員住宅の件である部長に提案したことがあるんですけども、前の三好市長が『大学生が来る町に』というような話をだいぶされていた時に、大学生がいろんな建築の勉強をされている、そういった人たちにここの住宅を任せてみて、どういうものができるのか、みたいな。そして、プレゼンをしてもらおうとか。そういう風な取り組みをしていくと、全国のそういう建築をしてもらっている学生さんとかから注目がくるのではないかと。できたら、地域・地域で地域の住民の人と交流をしていただいて、『この地域にはこういう住宅があったらいいよね』と。たとえば、いま空き家対策もあるので、そういうところを含めて、そういうふうな事業ができたら、西予市に余所から人が来るとか、また移住・定住とかそっちのほうにも繋がっていくのではないかなということで、ちょっとありきたりといえば失礼かもしれませんが、いままでの考え方じゃなくて、ちょっと遊び心で全部じゃな</p>

<p>岩瀬建設課長</p>	<p>くても『この地域であればこんな面白いのじゃないのか』というふうなことも今後の計画の中に検討に加えていただければと思います。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>いまのご意見を参考にさせていただきまして、教員住宅もだいぶ空いているところもありますので、リフォームの中でとかそういったところで検討させていただきたいというふうに考えております。</p> <p>ほかにございませんか。質疑もないようでございます。質疑を終結し、採決にうつりたいと思います。これにご異議ございませんか。異議なしと認めます。お諮りをいたします。議議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)建設課所管分について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決することに決定いたしました。</p> <p>暫時休憩（午前 10 時 40 分～午前 10 時 48 分）</p>
<p>小野委員長</p>	<p>〔農業委員会所管分〕</p> <p>議議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)について、農業委員会所管分の説明を求める。</p>
<p>水口農業委員会局長</p>	<p>議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)について、資料に基づき説明を行う。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>原案の説明は終わりました。いまから委員諸君の質疑を求めます。質疑はございませんか。質疑がないようでございますので、採決にうつりたいと思います。これにご異議ございませんか。お諮りいたします。議議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)農業委員会所管分について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決することに決しました。</p> <p>暫時休憩（午前 10 時 49 分～午前 10 時 54 分）</p>
<p>小野委員長</p>	<p>〔経済振興課所管分〕</p> <p>議議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)について、経済振興課所管分の説明を求める。</p>
<p>和氣経済振興課長</p>	<p>議案第 104 号 平成 28 年度西予市一般会計補正予算(第 1 号)について、経済振興課所管分について資料に基づき説明を行う。</p>
<p>小野委員長</p>	<p>原案の説明は終わりました。これより諸君の質疑を求めます。質疑はございませんか。</p>
<p>源委員</p>	<p>西予を売り込むプロジェクト事業の運搬費ですかね、今回は補正で組まれておりますが、ちょっと関連になって申し訳ないですが、今年度どのような事業を具体的には予定・計画されているのか、説明をお願いいたします。</p>

和氣経済振興課長	<p>西予市の事業者さんを東京の商談会のほうに連れて行くという形で、東京の六本木にあります『食のショールーム・パルズ』での販路開拓や、8月下旬に行われます東京での『外食ビジネスウィーク・展示商談会』それから10月末の『東京居酒屋ジャパン展示商談会』、それと2月末の『大阪アグリフード・シーフード展示商談会』などに西予市の業者さんに言っていただきまして、業者さんと直接交渉していただいて販路を拡大していただくというこの事業でございます。過去に百姓百品さんがカットネギの関係でこういう商談会をうまく利用されて、いまも継続されてネギ生産の拡大につながっておりますのでそういう市内の業者をこれからもどんどんと広げていきたいと考えております。</p>
小野委員長	<p>ほかにご覧いませんか。質疑も内容でございますので、質疑を終結いたしまして、採決にうつりたいと思います。これにご異議ございませんか。異議なしと認めます。お諮りいたします。議議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)経済振興課所管分について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決決定することに決定いたしました。</p> <p>暫時休憩(午前11時02分～午前11時09分)</p>
小野委員長	<p>[農業水産課所管分]</p>
小野委員長	<p>議議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)について、農業委員会所管分の説明を求めます。</p>
三瀬農業水産課長	<p>議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)について、資料に基づき説明を行う。</p>
小野委員長	<p>原案の説明は終わりました。これより、委員の質疑を求めます。質疑はございませんか。ありませんか。質疑がないようでございます。質疑を終結いたしたいと思いますが、これにご異議はございませんか。質疑は内容でございます。それではお諮りいたします。議議案第104号 平成28年度西予市一般会計補正予算(第1号)農業水産課所管分について、原案のとおり賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員です。当委員会といたしましては、原案のとおり可決することに決定いたしました。</p> <p>暫時休憩(午前11時14分～午前11時36分)</p>
小野委員長	<p>[陳情審査]</p> <p>それでは引き続き、陳情第1号 「森林・林業政策の推進を求める意見書(案)」についてを議題といたします。これより審査に入ります。ご意見、質疑等はございませんか。</p>

源委員	同様の内容の陳情が、平成 26 年の 12 月に当市議会の方に提出され、同じような形で意見書採択をしております。内容等を見せていただきましたところ、趣旨的にはほぼ同じような内容でございます、当市としても市面積のうち 75%が森・山という非常に大きな面積を有している市でございますし、意見書のほうに私のほうは採択することに賛成の立場で意見を述べさせていただきます。以上です。
信宮委員	意見書のほうに、『木材自給率が 50%以上を達成する』というふうに銘記してあるんですが、これは西予市が目指している現在の方向とは一致するんでしょうか。数字が明記されているんですが。
小野委員長	<p>暫時休憩（午前 11 時 42 分～午前 11 時 43 分）</p> <p>再開をいたします。信宮委員より、4 項の『木材自給率 50%以上』という数字が出ている部分につきましては、文字を修正して委員長のほうで適切な字句をここに入れて採択をしたいと思いますがこれにご異議ございませんか。それでは異議なしと認めますので、まず、賛成の委員の挙手を求めます。挙手全員でございます。当委員会といたしましては、陳情第 1 号「森林・林業政策の推進を求める意見書(案)」については採択することに決しました。それでは、長い間審議を重ねましたけれども、本委員会に付託されました議案ならびに陳情につきましてはすべて審査を終了いたしました。これにて散会いたしたいと思っております。</p>
小玉副委員長	<p>ご起立をお願いいたします。これを持ちまして、平成 27 年第 2 回定例会産業建設常任委員会を閉じたいと思っております。一同、礼。</p> <p>午前 11 時 44 分をもって、審査を終了する。</p>